

## 旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和2年 1月17日
発信課	社会教育部文化振興課彫刻美術館
担当者	大木 啓
連絡先	電 話 0166-46-6277
	FAX 0166-46-6288
	E-mail:sculpture_mus@city.asahikawa.lg.jp

分 類	<input checked="" type="radio"/> イベント・行事 <input type="radio"/> 募集 <input type="radio"/> 契約・入札 <input type="radio"/> 会議・説明会 <input type="radio"/> その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	1月28日(火) 午前10時～(30分程度)
発表項目 (行事名)	「第66回文化財防火デー」における防火訓練について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>国(文化庁・消防庁)が主唱する「第66回文化財防火デー」にあたり、市内唯一の重要文化財「旧旭川偕行社」を建物として活用している旭川市彫刻美術館では、消防本部と合同で次のとおり防火訓練を実施します。</p> <p>昨年4月15日のノートルダム大聖堂(フランス)、10月31日の首里城跡(沖縄県)での火災を受け、文化財の防火対策等に一層の推進が求められる中、文化財を火災や震災等の災害から守ることのほか、市民の方々が文化財及びその愛護に関して興味、関心が高まるきっかけとなるよう、この訓練について取材・報道くださいますようお願い申し上げます。</p> <p>1 実施場所    中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館(春光5条7丁目)</p> <p>2 実施概要    彫刻美術館職員からなる自衛消防隊(8名)の防火訓練と、旭川市北消防署による立入査察を実施します。</p> <p>3 その他 「旧旭川偕行社」は明治35年に旧陸軍第七師団の将校の社交場として建築されたもので、北海道における数少ない明治期の洋風建築で意匠も優れていることから、平成元年に国の重要文化財に指定されています。</p>
添付資料	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 (有・無のいずれかを囲むこと。) ※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。
報道(取材)に当たってのお願い	
備 考	1月26日は法隆寺金堂壁画が焼損した日(昭和24)に当たり、この日を「文化財防火デー」と国(文化庁・消防庁)が定めています。